



カーペットクリーニングで出来る

環境負荷削減の提案

株式会社サンセイ

ケムドライシステム ライセンス取得企業



ケムドライシステムとは

- 今までとは全く違う環境にやさしいクリーニング工法
- アメリカで開発された繊維製品専門のクリーニングシステム
- 天然成分100%の炭酸洗浄液を使用



ケムドライシシステムのメリット

- 乾燥時間が1～1.5時間と早い
施設運営・管理に与える影響が少ない
- においが無い
揮発物質による室内空気の汚染がない
- 音が静か
お客様にご迷惑をかけない
- 施設価値の保持が期待できる
洗浄による材質の劣化・変質等がほとんどない



環境負荷削減の成果とは

- CO2排出量が66%以上削減

作業時間が短いので消費電力が大幅に違います

- 水の使用量が71%以上削減

炭酸ガスの気化作用を利用した乾燥方式です

- 化学物質の排出量が100%削減

米国食品医薬局に登録されている物質を使用し、日本の汚染排出基準に該当する物質を一切含みません

カーペットクリーニングにおける環境配慮とCO2削減についての取り組み

(作業面積500㎡、中程度汚染比較)

項目	弊社ドライシステム				従来方式		
	ドレー方式		ベルダ方式		シャンプー方式		スチーム方式
使用機器	コンプレッサー	バッファ	ベルダHCV	バッファ	ポリシャ14in	STMエクストラクター	STMエクストラクター
作業時間	210分(150㎡/h)		150分(200㎡/h)		300分(100㎡/h)		324分(90㎡/h)
使用時間	105分	210分	150分	150分	300分	300分	324分
消費電力(時間当り)	0.45KW/h	1.48KW/h	0.82KW/h	1.48KW/h	1.20KW/h	3.175KW/h	3.175KW/h
消費電力	0.788KW	5.18KW	2.05KW	3.70KW	6.0KW	15.87KW	18.002KW
総合消費電力	5.967KW		5.75KW		21.875KW		18.002KW
CO2排出係数	0.12		0.12		0.12		0.12
CO2排出量(時間当り)	0.054 KgC/KWh	0.178 KgC/KWh	0.098 KgC/KWh	0.178 KgC/KWh	0.144 KgC/KWh	0.381 KgC/KWh	0.381 KgC/KWh
CO2排出量	0.0945KgC	0.622KgC	0.246KgC	0.444KgC	0.72KgC	1.905KgC	2.160KgC
CO2総排出量	0.716KgC		0.69KgC		2.625KgC		2.160KgC
水使用量(㎡当り)	0.10L		0.14L		0.5L		0.35L
水総使用量	50.0L		67.5L		250.0L		175.0L
汚水発生量	0.0L		0.0L		150.0L		105.0L
汚水発生率	0%		0%		60%		60%
水分残存量	10.0L (0.02L/㎡)		13.5L (0.027L/㎡)		100.0L (0.2L/㎡)		70.0L (0.14L/㎡)
水分残存率	20%		20%		40%		40%
乾燥時間	60分		120分		420~480分		分

<p>(備考) 作業量/hについては業界、メーカーなどの数値による。 CO2排出係数は庁地球環境部資料より。</p>	<p>環境配慮(弊社ドライシステム)に取り組んだ成果(ドレー方式との比較)</p> <p>総合消費電力=シャンプー方式に比べて72.72%又スチーム方式に比べて66.86%の削減となりました。</p> <p>CO2総排出量=シャンプー方式に比べて72.72%又スチーム方式に比べて66.86%の削減となりました。</p> <p>水総使用量=シャンプー方式に比べて80.0%又スチーム方式に比べて71.43%の削減となりました。</p> <p>汚水発生量=シャンプー方式に比べて100%又スチーム方式に比べて100%の改善となりました。</p> <p>水分残存量=シャンプー方式に比べて90.0%又スチーム方式に比べて85.7%の削減となりました。</p> <p>乾燥時間=シャンプー方式に比べて86.66%又スチーム方式に比べて80.0%の改善となりました。</p>
--	---